

美川小 学校だより

9月号

美川っ子



美川小 HP

みんながかがやくわたしたちの学校 文責 川神 幸

元気に2学期が始まりました

【2学期 これをめざそう！】
**やってみたい！ を
やってみよう！**

2学期の始業式に私から子ども達にこんな提案をしました。

みんなにとってどんな夏休みでしたか？今日から2学期が始まりました。また新しい気持ちで向かってほしいと思います。

この2学期、私はみなさんにぜひこれを提案したい。それは…「やってみたい！」を「やってみよう！」ということです。みんなが「やってみたい」と思ったことを、ぜひ本当にやってみてほしいです。2学期は1学期以上にもっともっと積極的にみんなの方から「あれやってみたい」「これやってみたい」という声をしっかり出してほしいと思っています。学級や学校で「やってみたい」ということはありませんか？もちろん「やってみたい」だけでは何も進まないの、周りの人を巻き込んで相談したり、話し合ったり、計画したり、準備したりすることがないと、次への「やってみよう！」にはつながりません。

1学期には、各学級でいろいろな話し合いをしたり、全学年で代表委員会をしたりしました。その時に話し合う内容がもっともっとみんなから出るようになってよいと思います。

パリオリンピックみましたか？今日からパラリンピックも開幕しました。たくさんのアスリートがすばらしいドラマを作りました。中でも私が特に心に残ったのは、スケートボードの開こなさんのインタビューです。開さんはその時15歳。12歳の時にも東京オリンピックに出場しました。その時も銀メダルをとって、今回も同じ銀メダルでした。結果は同じでしたが、開さんは「人がやっていないことをやりたかった。自分らしいスタイルで演技ができたからよかった。」と笑顔で言っていました。そのインタビューを見て「この人は本当にかっこいい人だなあ」と思いました。みんなにも自分で（自分たち）で決めて、準備して行動することのすばらしさを感じてほしいなあと思います。

1学期、自分たちで「地域の人にも挨拶をする」と決めて、行動に移し、1学期間やり遂げたみんなにはきっとできると思います。「やってみたい！ を やってみよう！」そんな2学期にしてください。

明るく素直で、心のきれいな美川っ子達ですが、あと少しだけ積極性や主体性を伸ばしてほしいと願っています。



始業式にあわせて事務主任の久保田が花を活けてくれました

着衣泳体験（5・6年）

9月6日（金）三隅の田ノ浦海岸で5・6年生が「自然体験活動」としてカヌー体験と着衣泳体験をしました。晴天にも恵まれ、海で気持ちよくカヌー体験をしたり、指導員さんに教えていただきながら着衣泳体験をしたりしました。

今年も海や川での事故があり、多くの尊い命が失われました。絶対にあってはならない事故ですが、万が一溺れそうになった時に知識があるとないとは違います。着衣泳体験は、今後も毎年実施していく予定です。



～自然のすばらしさと怖さを両方体感しました～

最初に、海のゴミの事について話をされました。海のゴミは川のゴミや他の所から海へたどり着くということがわかりました。なので、今も気をつけていますが、これからいろいろな所に捨てないようにしようと思いました。次にしたカヌー体験では、初めてだったのではじめは人とよくぶつかったけど、だんだんうまくこげるようになって良かったです。最後に着衣水泳をしました。もしおぼれたらペットボトルやクーラーボックスなども使えるということがわかりました。（6年児童の感想 ～一部抜粋～）

水泳学習スタート



広々とした美しいプールで、自分の目標に向かってがんばっています。

今年度から室内プールの「アクアみすみ」で水泳学習をしています。天候を心配せず、確実に実施できるだけでなく、水が温かいので途中で寒くなって見学する子がいません。みんな楽しみながら時間いっぱい学習することができます。チャレンジすることや、公的な場所の正しい使い方について学ぶ機会にもなっています。

学ぶ！教職員集団

「先生たちは夏休み中、何をしているのだろう…？」そんな疑問を持たれる方もおられるかもしれません。答えは…「たくさん学んでいる」です。普段は、なかなかまとまった時間を取ることが難しいのですが、夏休み中はある程度の時間を確保することができるので教職員は様々な研修を美川小でしたり、他の学校や関係機関に出かけたりして行います。

夏休み前半は、教職員全員でワークショップを行い、1学期を振り返ったり、2学期への取組について考えたりしました。

また、今年度の校内研究でもある「特別活動」の出前講座で、自分たちが子ども役になって話し合いを行ったりもしました。

後半は、1学期に実施した「全国学力・学習状況調査」（6年生対象）の結果を分析し、今後の授業についてみんなで考えました。この学力調査は、「児童の学力や学習状況を把握する」という以外にも「指導や学習状況の改善・充実等に役立てる」とも大きな目的になっています。そこで、実際に全教員が問題を解いた上で、学力向上担当を中心に、結果の分析と改善について話し合いました。（実際に自分がやってみる中でわかることも多くありました。）また、このテストは、「今 子ども達が身につけておくべき力」をはかるものでもあります。特に必要な力として、あふれる情報の中から必要なものをピックアップして考える「情報処理能力」があります。もちろん他にも必要な力がありますが、特にこの能力は国語に限らず、どの学習においても必要不可欠な力と言えます。



美川小児童の課題（苦手なこと）

- ① 図や資料の読み取り
- ② 長い文章から問われていることをとらえる
- ③ 必要な条件に合わせて答える
- ④ 自分の考えを短くまとめて書く
- ⑤ 学習内容の定着

課題克服のための授業改善として

低学年から系統的に「学び方のスキル」を日常的に取り入れる
学習したことが定着するまで反復練習をする
自分の考えをもつ機会を意図的にもつ（いつでもどこでも誰にでも）
情報収集を作業化できるように日常的にトレーニングを行う
言葉をふやす（言葉を説明する 新しい言葉を意図的に使う）



講師として招かれ美川小での実践を紹介した職員もいます。ICTを活用した授業について、他校の先生方に子ども達の取組の様子について説明をしました。会場から質問もあり関心の高さがうかがえました。

楽しむ！教職員集団



美川小学校の教育目標具現化スローガンは「よく学び よく遊べ」です。児童だけでなく教職員も同様に「学ぶこと」と「楽しむこと」のどちらも大切にしています。左側の「学ぶ！教職員集団」にも書きましたが、仮想の学級会で教員が子ども役になって話し合った「お楽しみ会（仮想）」の内容を、そのまま教職員の還暦祝いの会に実施しました。内容は「ボッチャ」と「スイカ割り」です。どちらも公式ルールに則り、みんな楽しみながらも真剣に取り組みました。

還暦のお祝いの日には、教職員全員が申し合わせて「赤いもの」を身に付けてきました。思いっきり笑って競技（？）を楽しんだ後は、還暦を迎えた職員に日頃の感謝を伝えたり、花束を贈ったりしました。ほんの短い時間ではありましたが、美川小教職員のチームワークの良さを実感しました。

教職員一同 2学期も笑顔いっぱいがんばります！

1日（火）福祉教育活動（1・2年）

放課後体操練習（5・6年）

2日（水）全校テスト（国）

3日（木）～4日（金）修学旅行（6年）

3日（木）放課後体操練習（5年のみ）

7日（月）ほっとタイムアンケート ～18日

8日（火）スケッチ会②～④

生活科探検（2年：中央図書館）

アクアス絵画教室（4年：アクアス）

放課後体操練習（5・6年）

10日（木）浜田養護地域交流（2年）

放課後体操練習（5・6年）

11日（金）委員会⑥

12日（土）浜田市ジュニア陸上大会（希望者参加）

14日（月）スポーツの日

15日（火）全校テスト（算） 放課後体操練習（5・6年）

科学実験教室（4年：松原小）

16日（水）西部ブロック合同学習（たんぼぼ）

17日（木）生活科探検（2年：子ども美術館）

全校遊び 放課後体操練習（5・6年）

18日（金）絆づくりサミット（6年：グラントワ）

21日（月）体操校内発表会・壮行式③

22日（火）ラブック号 放課後体操練習（5・6年）

23日（水）浜田市小学校体操競技大会（5・6年生：弁当）

24日（木）SC来校日

25日（金）授業公開日⑤・教育講演会（5・6年と全保護者）

30日（水）地産地消学習（3年生）

31日（木）～11月1日（金）宿泊研修（5年）

